東大和市議会議員選挙選挙公報

東大和市選挙管理委員会

「住んで良かった」
アメニティを実感できる街づくりを目指して

バランス
特定の事案に特化するのではなく、幅広く市民の方からの声に対応します。

メリハリ
できること、できないことを的確に判断し、できなかったことに対してもしっかりと報告をします。

スピード感
何事に対してもいつまでにやるのかを明確にし、迅速かつ慎重な行動で諸課題の解決に努めます。

根岸としひこの目標

① 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくり
② “孤”をなくすコミュニティの活性化
③ ひとりひとりの人権が守られる社会づくり
④ 防災を兼ねた、下水道事業における老朽化対策
⑤ 未来を担う子どもたちの学力と人間力のアップ
⑥ 歴史・文化・伝統の保護と次世代への継承
⑦ 環境に配慮した、緑地の保全と公園の整備

住んでよかったまち、いつまでも住みたいまち東大和の実現をめざして、あなたの声に耳を澄ましているカウンセラーがここにいます。

根岸としひこのプロフィール

昭和36年(1961)年1月29日東大和市奈良橋に生まれる。東大和市立1小・1中卒、都立小平高校時代にアメリカ インディアナ州に留学。学習院大学法学部卒業。損害保険会社に勤務し、地震・台風などの自然災害、工場火災などの巨大災害に対するリスク対策に従事。
尊敬する人：根岸昌一（祖父、初代東大和市長）

私たちも応援します

弁護士	大星　賞
司法書士	高橋　弘
東大和市薬剤師会会長	田口耕二

根岸としひこ
無所属　54歳

子どもたちに誇れる街を!

子育て支援と教育環境の充実した街に
- 仕事と子育てを両立するための雇用環境の改善をはかり、安心して子育てが出来る街をつくります。
- 保育園の待機児童解消に努めます。
- 学習意欲向上のための施策を推進します。
- 通学路の安全確保に努めます。
- 学童保育と子ども放課後教室の充実を図ります。

誰にもやさしい福祉の街に
- 障害のある方の自立支援に力を注ぎ、誰もが安心して暮らせる街をつくります。
- 移動に介助が必要な方々の移動手段の保障と充実を図ります。
- 全ての世代が元気で暮らせるための介護予防施策の充実をはかり、元気なシルバーパワーを活かす仕組みづくりを推進します。
- 市内各地に安らぎベンチの設置を推進します。

二宮よしこはめざします!

防犯・防災に強い街に
- 地域コミュニティーの再生をはかり、市民活動やボランティア活動を支援します。
- 備蓄庫・備蓄コンテナの設置場所の拡大と内容の充実を図ります。
- 避難所管理運営マニュアルの活用を促進します。
- 地域を守る消防団活動を応援します。

誰もが公平に暮らす事ができ、環境のよい街に
- 公契約条例制定を推進します。
- 障害者就労支援事業の充実を図ります。
- 都市農業を守り、地産地消を推進します。
- 身近にある緑豊かな自然を守り、次の世代へ繋いでいきます。

実績
- ヘルプカード導入の推進　●地域防犯パトロールの充実　●自転車安全利用の推進
- 障害者就労支援事業の推進　●観光事業の推進　●放課後子ども教室の充実
- 通学時における子どもの見守り活動の充実　●通学路の安全確保　●保育環境の整備充実
- 子育て支援施策の推進　●避難所体験訓練の推進　●災害時要援護者支援対策の強化
- 備蓄コンテナの内容の充実　●関係機関・団体との災害協定締結の推進

プロフィール
1961年▶12月　東京都生まれ　射手座　B型
1982年▶桐朋学園小学校・女子部中・高等学校を経て
同短期大学部 欧米文化研究コース卒業
TEAC(株)，ファースト・シカゴ銀行東京支店を経て
シュローダー証券会社東京支店に勤務
2003年▶東大和市議会議員に初当選
2011年▶３期目当選
現在▶総務委員会・議会運営委員会・議会広報委員会副委員長，
湖南衛生組合議会議員，ミニデイサービス「さくらクラブ」・視覚障害者「ひとみサークル」ボランティアスタッフ，東大和ボランティア会会員，
国際ソロプチミスト東大和会員，東大和・武蔵村山倫理法人会会員，
立川法人会東大和南支部賛助会員

民主党

二宮よしこ
にのみや
民主党公認

みなさまの声を、ていねいに、誠実に。

豊かな地域社会へ
教育環境の充実
行財政改革
お年寄りや未就学児を持つ家庭にやさしい街

実現することが市民のみなさまへのメッセージです。

- 雨水処理対策の強化
- 東大和駅周辺の再整備
- 東大和市駅前交番の早期設置
- 南街大和通りイベントの企画立案
- 自主防災システムの確立
- 教育ボランティアの推進と土曜授業の普及
- 中・小商工業者への助成策
- 待機児の解消と保育時間延長拡大
- 地産地消の推進
- 休日・夜間の緊急医療体制の整備

文化薫る街、ひがしやまとへ。

- 海外の街との交流
- 海外へ羽ばたく子供たちの育成

押本修プロフィール
1964年9月11日 東大和市南街生まれ（現在50歳）、1977年 東大和市立第二小学校卒業、1980年 東大和市立第二中学校卒業、1983年 玉川学園高等部卒業、1988年 玉川大学農学部卒業、2007年 東大和市議会議員 初当選、2011年 2期目当選、現在、総務委員長、東京たま広域資源循環組合、野火止用水保全対策協議会、生活安全協議会。

押本修
おしもと　おさむ
自民党公認

皆さんの声をまっすぐ市政に届けます

- 国・都有地を活用し、認可保育園・特養ホームの増設を
- 18歳以下の子どもの医療費無料化、75歳以上は半額助成から
- ちょこバスの値上げ反対・シルバーパスの適用を
- 高すぎる国保税の引き下げを
- 雇用相談窓口の設置を

安倍政権の「戦争立法」に東大和からストップを

期待します
宇都宮健児（弁護士）
尾崎あや子（都議）
吉良よし子（参院議員）

【経歴】1973年小平市生まれの42才。●外語専門学校卒業後、イギリスに留学。●12年間、派遣社員。●東京都保育問題協議会勤務。●家族は夫と二女。●仲原在住。

私は、戦前から命をかけて戦争に反対してきた日本共産党に、絶対にぶれない党という信念を感じてきました。また「非正規雇用でなく正社員を増やす」「消費税増税は中止する」「大企業減税や軍事費より社会保障充実」という日本共産党の政策はありたりまえのことばかりです。でも今の日本はそんな「あたりまえ」に働き、結婚し、子どもを育て、健やかに老後を過ごす」ことすら難しくなっています。ずっとあたりまえのことを求めてきた日本共産党だからこそ、政治を変える大きな力になると確信します。ご支援よろしくお願いします。

上林まさえ
かみばやし
日本共産党

うるおいとふれあいの街・東大和市政に
情熱と行動力で頑張ります

《私の主張》

- 東日本大震災、阪神淡路大震災の教訓を生かした災害に強いまちづくり
- 狭山丘陵の緑豊かな自然を生かしたまちづくり
- 思いやりのある豊かな福祉社会の実現
- 青少年の育成と教育・スポーツの振興
- 市民の健康づくりと医療体制の確立
- 特色ある農業・商工業の振興
- 交通安全対策と水害防止対策の推進
- 市民との協働で効率のよい市政の推進

《経歴》

狭山四丁目一三七〇生・梅の原住宅に居住
梅の原住宅自治会会長
体育協会理事
自民党東大和支部青年部長
昭和病院組合議会議員
健康づくり協議会副会長
市監査委員
市議会副議長
昭和58年市議会議員初当選
現・厚生文教委員会委員
現・農業委員会委員
東大和市ボウリング連盟会長
NPO法人文化高等学院理事
東大和TBG協会相談役

関田みつぐ
せきた
無所属

私をあなたの代弁者に!!

関田まさたみ『東大和の未来づくり』への挑戦

◎国有地・都有地の空地を利用しての、
●●少年野球専用グランドの建設
サッカー専用グランドの建設
◎子育てしやすい町づくり
◎通学路への防犯カメラの設置
◎安全・安心な町づくり・消防団分団設備の充実・集中豪雨の雨水対策と震災対策
◎農業後継者の育成と地元商店街の活性化支援
◎市内業者優先の入札・工事発注支援
◎救急医療・小児医療体制の充実

推薦人
私たちは**関田まさたみ**さんを応援します
衆議院議員　木原誠二
参議院議員　中川雅治
参議院議員　丸川珠代
都議会議員　北久保まさみち

関田まさたみ
せきた
無所属

関田まさたみプロフィール

昭和 23 年 1 月 1 日生（67 歳）／東大和市議会議員（現職）／都五日市高卒／東大和市立第四小学校 PTA 会長／狭山神社氏子会会計長／東大和市体育指導員／日本陸連公認審判員／決算特別委員会副委員長／予算特別委員会委員長／小平・村山・大和衛生組合議会議長／建設環境委員会委員長／東大和市総合計画審議会委員／社団法人立川法人会副会長／総務委員会委員長／東大和市監査委員／自由民主党東大和市総支部幹事長

【現在】
東大和市議会副議長／総務委員会委員／給食センター運営委員会委員／狭山自治会相談役

東大和市議会議員選挙選挙公報

平和・福祉・芸術の東大和を!

東大和市は可能性のある街です！
市民協働の力で飛躍させましょう！

【略歴】東大和二小・二中、都立昭和高校、青山学院大文学部史学科卒。東大和市議４期連続当選後、衆院選、市長選を経て介護事業所設立。高齢者・障害者福祉に専念するが、要請を受けて東大和市議(５期)に復帰。

【現職】(有)ケアサポート取締役。あんしん介護センター所長。東大和タウンマップ代表。特定非営利活動法人東大和けやきの会理事長（障害福祉サービス事業所ＰＡＣＥ運営母体）。

【資格関係】精神保健福祉士。介護福祉士。柔道初段。

【家族】妻(臨床心理士)と息子(高校３年生)。

◆全国的にも貴重な戦災建造物・旧日立航空機株式会社変電所を世界に発信する“平和のシンボル”国際交流拠点に！

◆介護保険・障害者福祉の充実のため、若者から年金世代まで気軽に関われる“就労・ボランティア”モデルづくりを！

◆市民の文化・芸術活動を飛躍させるアートフェスティバル東大和の開催を！

◆不必要で多額の税金を浪費する「３市共同資源化施設」建設反対、科学的根拠のあるリサイクル行政の確立を！

□「やまとみどり」は市議会の一会派に留まらず、地域から政治を変え、活力あふれる街づくりを行うために政治団体登録をしました。何の特徴もないと言われがちな東大和市は、実は様々な可能性を持った街だと思います。市民の力で活力あふれる東大和市を創りましょう！

地域から政治を変える **やまとみどり**

無所属

中野しのぶ　58歳

暮らしの願いかなえるため全力

この４年間、防災や高齢化に対応した住みよい町にするため、みなさんの声を議会に届け続けてきました。再び市政で働かせていただけますようお力添えください。

●国・都有地を活用し、特養ホーム・認可保育園・スポーツ施設・障害者施設を

市内に14ヘクタールもある国・都の未利用地を活用し、特養ホームや認可保育園の待機者・児の解消とスポーツ振興をはかります。

●18歳以下の子ども75歳以上の医療費無料化を推進

18歳以下の医療費無料化にかかる費用は、約８５００万円。75歳以上の医療費半額助成にかかる費用は、約２億８千万円。過去３年で21億円以上貯金を増やしている市の財政力で十分実現可能です。

●ちょこバスの値上げ反対・シルバーパスの適用を

●高すぎる国保税の引き下げを

●産科・小児救急の充実、ＮＩＣＵ（新生児集中治療室）の増設　●農商工予算を倍増

私とバトンタッチする森田真一市議にご支援をお願いします。

市議会議員　西川洋一

安倍政権の暴走とたたかう力を東大和から！

【略歴】会社員、福祉作業所職員を経て、東京土建一般労働組合に約18年間勤務し、生活相談や福祉・防災の街づくりに取り組む。現在、市議会議員１期目。

日本共産党

森田真一（もりたしんいち）　50歳

若者が夢をもち・高齢者が安心して暮らせる街づくりを！

関野たかなり（せきの）　41歳

関野たかなり５つの構想

みんなの街は、みんなの声(意見)で、創ろう

子育て
子育て環境を充実させるため、子供手当財源の活用変更を国へ要望し小中学校に掛かる費用の軽減を推進提案します。

スポーツ・街並み
市民の体力つくりや休日の癒しに、スポーツ施設の充実と緑豊かな街並み創りを推進提案します。

地域
地域の意見を細かく聞ける体制や地域が決める街づくり予算の創設を推進提案します。

財源確保と意識改革
財源確保の為、議員自ら腹を切ります。また、補助金の廃止を含めた見直しや支出方法の変更の推進提案します。

高齢者
高齢者が安心して暮らす為、行政や地域の目で見守り、趣味などの情報を提供などの実施を推進提案します。

3期・12年これまでの実績　※実績はほんの一部です。

◎**市役所の土曜開庁実現**(市民課など一部)　◎**市役所HP改変**(市民目線のHP作成1,273,000円)
◎**学校芝生化4小・8小・9小**(ポット苗)　◎**児童下校時の見守り放送**
◎**小中学校での自転車教室及び安全教室**(市から警察の協力があればとの回答に、直接、東大和警察交通課との交渉の上、了解を取り市に要請し実現)
◎**自主防災組織への備品提供**　◎**防災行政無線の活用**　◎**安全安心情報送信サービス**
◎**平成15年・平和文集の作成**(現在10冊目)　◎**Twitter・Facebook等での情報提供**
◎**各学校へのマンホールトイレの設置**
◎**税金等コンビニエンス収納実現**(**納付件数**／63,331件・53,334件 **個人税**／24年93.3%から25年は94.3%で1%アップ **滞納分**／24年30.3%から25年は33.3%で3%アップ)
◎**税の徴収強化**(電話通告オークションネット売買オークション個人収入アップ)
◎**市民・職員が利用する封筒などを広告による外部委託**(封筒作成代が無料になり、広告費が入ってくる)
◎**旧日立航空機変電所のイベント時の公開**(初年度は2階も見れたが、次年度からは3度の空襲を受け古いため1階のみの公開となっている)
◎**議会インターネット放映**　◎**議会広報紙のデザイン変更**

関野たかなりプロフィール

昭和48年 10月14日23時5分に生まれる
昭和50年 テマリ保育園入園
昭和54年 れんげ保育園卒園
平成 5年 都立北多摩高校卒業
平成 7年 衆議院議員のもと政策を学ぶ
平成15年 29歳・初当選
平成19年 33歳・2期目当選
平成23年 37歳・3期目当選

《議会での経歴》
建設環境委員会委員長・予算特別委員会委員長
第1回議会報告会実行委員長・総務委員会副委員長
「政策の会」会派長などを歴任

《活動団体》
リトルハンドCLUB・東大和おどりフェスティバル・商工会青年部・青年会議所(JC)・構想日本・全国若手市議の会・救う会(拉致問題協議会)・などにて、日々活動・勉強中。

趣味:散歩・山ごもり・キャンプなど　**好きな言葉**:意思あるところに道あり

E-mail mail@sekino-takanari.com　ホームページ http://www.sekino-takanari.com

無所属

床鍋義博（とこなべよしひろ）

4年に一度しかない選挙、貴方の選択が東大和市の将来を決定します。

民間企業での経験を活かす

公費負担の少ない方法での選挙を行います。前回の市議会議員選挙の公費負担の平均額は、議員一人当たり
約32万円。床鍋の場合は、66,150円

床鍋．jp　検索

前回の選挙で私が取り組むと宣言した項目と結果

「市民と市政をつなぎます」
- 東大和市議会初のネット中継を実現。議会報告会開催。
- 市政報告会を開催。NPOなどで市民とともに活動

安心・安全なまちづくりをします
- 高層マンションの防災について、マンホールトイレ整備や備蓄計画など具体的な提案。 ➡引き続き提案します。

ムリ・ムダ・ムラの排除
- 財政状況が厳しい中、新たな「ハコモノ」の建設は凍結すべき。特に現在桜が丘に建設計画中の「廃プラ処理施設」に関しては、これまで通り民間委託を継続するべきと主張！➡引き続き主張していきます。市民が主役の地方自治を確立するために、ぜひご支援を！

推薦人：上原征彦(前明治大学大学院教授)
長瀬りつ(元東大和市議)

●1964年北海道室蘭市生まれ。明治大学法学部、同大学院グローバルビジネス研究科にて学ぶ●2008年「廃プラ処理施設から健康と環境を守る会」に参加し、廃プラ施設建設撤回を議会に働きかける●2010年「東大和市民オンブズマン」を設立し、市民と市議会議員との対話集会を開催●2011年4月東大和市議会議員初当選。 中野議員とともに「やまとみどり」を設立（現在代表）。4年間16回全ての議会で環境や教育問題を中心に積極的に発言●行政書士としても市民の相談に幅広く応じている他、NPOごみレスくらぶ理事など、市民活動を通して市民とともに歩む政治を実践中。●資格：MBA（経営管理修士）・公認内部監査人・行政書士・宅建●趣味：競技スキー（都民大会東大和市代表）居合道・合気道。
●妻と子ども２人の４人家族。**事務所：桜が丘1-1429-3東京ユニオンガーデンA-1404**

無所属

床鍋義博（とこなべよしひろ）

広がれスマイル!

市民との協働による健康長寿社会の実現へ!

子育て世代真っ只中!次世代とシニア世代に責任ある政治を行います!

これからの**はちすか かずまさ**の更なる政策実現目標!!

1. 祭日歯科診療（正月、GW、祝日等）事業の実現と推進
2. 介護予防施策の充実をはかり、健康長寿社会の実現、障がい者就労支援の充実
3. 医療介護等地域包括ケアシステムの構築の実現
4. 各地域事情に応じた防犯・防災対策の強化
5. 出産から育児まで切れ目のない少子化対策の充実
6. 不妊症・不育症相談の実施と、市民への情報提供の充実
7. 女性のがん検診の受診率向上への取り組みと、検診予防事業の充実
8. 安心できる学校通学路整備と、放課後環境の実現、空き家対策の充実
9. 市内小・中学生の虫歯ゼロへの取り組み
10. ちょこバス運行路線の見直しと増便、東大和市駅、武蔵大和駅、玉川上水駅への乗り入れ実現
11. 高齢者・障害者の方へも優しい買い物難民解消に向けた取り組みと、商工業の活性化施策の推進
12. 都市農業の活性化と、JAと連携し都有地や市有地を活用した新鮮地場野菜の販売促進への取り組み
13. 土地区画整理事業の早期終了へ向けた迅速な取り組み

経歴

現在、東大和市議会議員　予算・決算各委員会 委員長
健康づくり推進会議副座長、昭和病院組合議員
昭和49年生 地元 東大和1小・1中出身
(株)日本マクドナルドホールディングスにてサラリーマン出身、衆議院議員公設第一秘書、地域自治会・夏祭り実行委員会・PTA活動・シニアクラブによる介護予防活動・青年会議所等、様々な活動に汗を流し日夜、地域活性化活動に全力で取り組んでいます！

自由民主党

はちすか かずまさ君を推薦します

前外務大臣政務官　衆議院議員 **木原誠二**

東大和市を含む東京20選挙区の秘書として10年、市民の皆様に入り込み現場主義を貫く姿勢と、明るい人柄は市議会議員になられてからも変わりません。彼は必ずこの困難な時期を託せる若き青年です。
私の大切な弟分、はちすか　かずまさ君をぜひ、宜しくお願い致します。

自由民主党公認

はちすか かずまさ　40歳

無所属

矢野研介　34歳

まちづくりに若者の声を

現在、地方議会における若手議員のなり手が少なくなっています。これは同時に、地方で若者の声が政治に届きにくくなっている現象を生んでいます。私は若者の声を市政に反映させることを目指します。

(プロフィール)
○都立保谷高校、都立大学(現・首都大学東京)人文学部中文科卒。
※都立大在学中、漢和辞書『全訳漢辞海(第二版)』(三省堂)の執筆協力に参加。
○東京大学大学院人文社会系研究科（アジア文化研究）修士課程修了。
○2006年、若者の労働相談NPO法人「POSSE」(ポッセ)の設立に参加。
○2011年から中国各地の大学で日本語の専任講師として教鞭を取る。
○現在、立野１丁目在住。やまとみどり事務局長。ひがしやまと国際文化交流会理事。

東大和市政に新風を！

●若者の就労・自立支援のための総合相談窓口を市内に設置し、地域で若者をサポートする体制をつくる。

●若者を地域活動に呼び込むため、若者主体の「まちづくりセンター」をつくる。

●「東大和市平和都市宣言」（1990年）の理念を実現するため、海外の都市と友好都市提携を結び、平和交流活動を行う。

●東京2020年オリンピック・パラリンピックまでに、外国出身者も障害者も暮らしやすい多文化共生とユニバーサルデザインのまちづくりを行う。

＊＊ 矢野さんの活躍を期待しています！＊＊
◇何　　彬　（首都大学東京教授）
◇箱石　強　（元障害者NPO法人理事長）

地域から政治を変える **やまとみどり**

東大和市議会議員選挙選挙公報

東大和市選挙管理委員会

私たちが安心できる 文化都市・東大和市を！

1期４年間、市民の皆様に支えて頂き、多くの仕事をすることが出来ました。大きな変化の波に直面している今日、地方自治の重要性は一段と高まっています。地方議員の力が問われます。
私は、山積する諸課題の解決へ向け全力で取り組み、時代の要請に応える住みよい街・東大和の構築を進めていく決意です。皆様の温かなご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

未来をつくる 3つの挑戦

健康と福祉
- ◆すべての高齢者が安心して地域で生活ができる「地域包括ケアシステム」の構築
- ◆市民の健康寿命の延伸を図るための「健康ポイント制度」を導入

防災と安心
- ◆小中学校の防災拠点機能を整備、民間事業者と連携し地域の防災力を強化
- ◆東大和市駅前に交番を設置、通学路に防犯カメラを設置するなど、防犯対策の強化

平和と教育
- ◆都立東大和南公園の戦災建造物を文化遺産に指定し、国連が提唱する「平和の文化」構築を平和事業の柱に
- ◆小中一貫教育とコミュニティスクールの推進で、基礎学力の向上と地域で支える教育環境を確立

佐竹やすひこの 主な実績

- ●ピロリ菌に着目した「胃がんリスク検査」を自己負担ゼロで導入
- ●小中学校校舎・体育館の耐震工事、普通教室への冷房機設置が完了
- ●中学校５校と上仲原公園にマンホールトイレを設置
- ●すべての小中学校にスクールカウンセラーを配置
- ●保育園の待機児を大幅削減（削減率は都内でトップ）
- ●通学路に１校あたり５個の防犯カメラを設置
- ●戦争証言を映像に残し、後世に平和の尊さを伝える事業を実施
- ●市内の街灯のLED化を実現
- ●上仲原公園のテニスコートのオムニコート化を実現

佐竹やすひこ プロフィール
●昭和47年10月10日埼玉県川越市生まれ　●創価大学卒業　●㈱雄松堂書店勤務
●平成23年4月市議会議員初当選　●総務委員会副委員長　●母、妻、2女　●42歳

佐竹やすひこ

公明党公認

ステップアップ東大和

応援します！古くからの反原発運動の友人を。

脱原発！
＝自然再生エネルギーモデル先進市に＝
- ◆小規模水力発電所建設（多摩川から多摩湖に引き込む水流を利用：予定地多摩湖４丁目５丁目）
- ◆多摩湖水と大気の温度差を利用した蓄熱式ヒートポンプシステムの導入活用

戦争反対！
＝平和に生きる権利の推進＝
戦時中発行された地図には多摩湖の存在自体が防衛秘密として扱われ多摩草原と改ざん表示された。再び歴史を繰り返すな。特定秘密保護法はじめ戦争法制を許すな！いつまでも多摩湖と言いつづけられるように！

公共交通鉄道基金創設！
＝守ろう市民の足を!鉄道を＝
西武鉄道赤字廃線問題に抗する為、株式を取得し、安定株主として権限行使をする。

生涯教育・社会教育の充実向上！
大和基地遊休跡地・カシオ工場跡地に大学の学部を誘致し生涯教育等の連携拠点とし、市民文化の充実向上を企る。

3市共同資源物処理施設建設に赤信号！＝健康被害をもたらす集中化でなく分散を＝市民の安全・健康を守れ(平成23年公約と同じです)

プロフィール
●昭和28年生。61歳。都立石神井高校卒。昭和52年東京学芸大学卒（在学中、労働法を中央労働委員会元会長代理渡辺章先生に、憲法・教育法を日本教育法学会元会長で平和に生きる権利の提唱者故星野安三郎先生に学ぶ）。
●昭和52年練馬区役所、昭和53年より平成23年まで、東京都庁勤務。児童福祉・教育・労働・税財務行政に従事。この間、児童の健全育成、都や市の労働相談員として相談・あっせん業務等を行う。又平成11年から13年にかけ東京都『銀行税』導入実施のタスクフォース事務局長として業務遂行。後の国による税法改正を導き地方財政の安定化に貢献。
●平成23年市議会刷新を目指し職を辞し立候補。今回再立候補。
☆23年時の公約、身近な議会に：「議会のインターネット中継」は実施されました。
○選挙カーは使用せず、その為の公費助成は受けません。自転車で遊説します。

☆憲法・人権・平和を守ります　☆人と緑を守ります。

原口静夫

はらぐちしずお

無所属

観光客を東大和市に!!

玉川上水や旧変電所を世界遺産に！

『トトロの森の入口・東大和市』は多摩湖・狭山丘陵・野火止用水他名所がいっぱいです。

黙っていればこの街は潰れる！

- ● 旧変電所や玉川上水を世界遺産に
- ● 歌・おどり・音楽の街づくり
- ● 世界に羽ばたく人材を発掘
- ● 特産品を生かしたグルメの発掘
- ● お年寄りに優しく福祉が厚い街づくり
- ● 子育て支援と教育の質向上

プロフィール
㈲秩父屋クリーニング代表取締役社長
東大和市商工会　元 理事・元 部会長
東大和市商工会　元異業種交流会リーダー
東大和ロータリークラブ　元　会長
東大和市倫理法人会　元　会長
東大和市社会福祉協議会　元　理事
東大和市地域自立支援協議会　現　委員
東大和おどりフェスティバル実行委員長
東大和ロータリークラブ2015~2016年会長

無所属

若林かずお

地域活性化！ 笑顔あふれる街づくりを推進します

交流　若者・高齢者をはじめみなさんが手を取り合う東大和市へ。市の活性化・交流を促進します。

挑戦　誰もが住みやすい街を創るには“今”実行することが大切です。「チャレンジと創生」をテーマにより良い市政づくりを目指します。

協働　一人ひとりの声に耳を傾け新しい東大和市をつくり上げます。みなさんの声を聴かせてください。議会にあなたの声を提案していきます。

やまうち章明

しょうめい

62歳　無所属

明るく、元気で楽しい街づくり 地域の困りごとを吸い上げ 実現

小さなことから、コツコツと一歩ずつ

1.駅前駐輪場の整備
多くの方が自転車を止めることが出来ずに困っています。はみ出し自転車は、歩道を占領し歩行者が危ない目に合っています。利用者と地域が、お互いの困り事を解決する為にも、市政に提言し解決していきます。

2.育児がしやすい街づくり
若い方が安心し子供を預け、仕事に行けるよう施設の見直しをしていきます。また子供達が明るく、元気で楽しく生活が送れるよう、市政に提言します。

3.福祉の充実
お年寄りと子供達が、コミュニケーションを取り安心して生活が出来るよう、施設や公園を見直し充実していきます。

今、やらなきゃいつやるの

あなたの力を、私に下さい

無所属

ささきただし

64歳

ひとりにしない 子育て・介護

―支えあい分かちあう地域社会へ―

市民が育てる 東京・未来

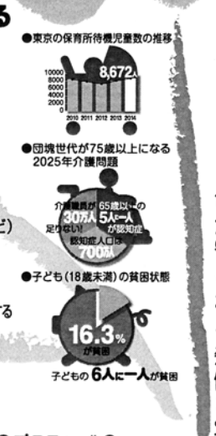
■子どもが心身ともに豊かに育つ権利を守る
- ●子どもの権利条例の制定をすすめる
- ●子育て、子育ちを地域で支えあうしくみをつくる
- ●虐待を防ぐための支援を充実させる

■福祉の充実
- ●多世代が集える居場所をつくる
- ●地域にあった介護サービスをすすめる
- ●自立した暮らしを支える地域のしくみをつくる

■食の安全を守る
- ●食の地産地消を推進し、都市農業を守る
- ●学校給食の安全点検(遺伝子組み換え食品、添加物、放射能測定など)
- ●食育をすすめる

■市民参加のまちづくり
- ●自然エネルギー政策をすすめる
- ●大量生産、大量消費、大量廃棄のサイクルを絶つため2R(リデュース・リユース)を優先する
- ●放射能測定の継続と点検
- ●地域資源(空き地、空き家、空き店舗)を活かしたまちづくり

■市民に役立つ議会に変える
- ●市民と議会の意見交換会を行う
- ●議会情報を積極的に公開する



応援します
森田 明美　東洋大学教授／子どもの権利条例東京市民フォーラム事務局長
山田 真　小児科医
田中 優　環境活動家
山口 二郎　法政大学教授／立憲デモクラシーの会共同代表
福嶋 浩彦　中央学院大学教授／元我孫子市長
中川 李枝子　作家
山内 れい子　東京・生活者ネットワーク都議会議員
花山 由美子　元東大和市議会議員
粕谷 久美子　前東大和市議会議員
http:///jitsukawa.seikatsusha.me

じつかわ圭子 ●プロフィール●
■1965年保谷市(現西東京市)生まれ■88年聖心女子大学文学部卒業。東芝OAコンサルタント入社■2004年NPO法人「空堀川に清流を取り戻す会」参加■05年「空堀川を考える会」参加■06年「東大和9条の会湖畔・狭山9LOVE」参加■08年子育てサークル「フィール」と繁田千恵氏共著で「子育てに活かす交流分析」出版。イトオテルミー療術師資格取得。市立第四小PTA副会長■11年東大和市議会議員初当選。厚生文教委員会・広報委員会・建設環境委員会・野火止用水保全対策協議会・環境保全審議会など◇狭山在住

東大和・生活者ネットワーク じつかわ圭子

けいこ

「子どもが心身ともに豊かに育つ権利を守る」子ども条例制定をめざす！

東大和市の子育て環境充実のために、「子どもが幸しなければならない」ことを制定するのではなく、一人ひとりの子どもの持つ権利を尊重し命が守られる条例を実現します。

3つのルール
政治を生活の道具に
1議員は交代制(ローテーション)
2議員報酬は市民の政治活動資金に
3選挙はカンパとボランティアで

東大和市議会議員選挙選挙公報

たしかな夢の実現に！

市民が主役！市民本位の市政を！

自由民主党公認 森田けんじ 66歳

- ●ユニバーサル・デザインを基本にしたまちづくり
- ●行財政改革の推進　市民にわかりやすい市政
- ●観光行政の推進と市内産業の育成
- ●医療と介護保険の充実　安心して暮らせるまちに
- ●地方分権の推進　より健全な地方自治の確立
- ●新交通網の推進（狭山丘陵一周路線の計画、整備）

〈推せんします〉

衆議院議員	木原　誠二
参議院議員	中川　雅治
参議院議員	丸川　珠代
東京都議会議員	北久保眞道

プロフィール

●昭和23年東大和市清水に生まれる（66才）●昭和44年育英工業高等専門学校卒●昭和62年東大和市議会議員（現７期）●元市議会議長・全国市議会議長会地方行政委員会副委員長●議会運営委員長●元厚生文教委員長●元決算特別委員会委員長●元国民健康保険運営協議会会長●元電子計算組織に係る個人情報保護審議会会長●元都市収益事業組合議会議長●元自由民主党東大和総支部長●元市消防団副団長●元市商工会理事●現・市鉄砲安全協会会長●市空手道連盟会長●武蔵大和駅前通り商店会会長

◎公費節減のため、選挙の公費負担は受け取りません！
◎常に勉強を怠らず、研究・提案・実践を行い続けます！
（ポスター作成費・車借入れ料・燃料代・運転手報酬）
◎命をかけて、市民の暮らしの改善に尽くす元自衛官！

国が認めた政策立案能力とMBAと経済学の2つの修士号、今まで培ったリーダーシップで

未来を切りひらく！

※
だいご はるお は、民主党でただ一人の男性の候補です。
※

だいご はるお は推進します！

- ☆ 東大和市政を建て直すために！
  - ：新公会計（複式簿記・発生主義）導入で行財政改革・市議会の改革と活性化・徹底的な情報公開
- ☆ 東大和を魅力あふれる街にするために！
  - ：地域産業の支援と育成・コミュニティの醸成・地域の特色を活かしたまちづくり
- ☆ 東大和を環境に優しい街とするために！
  - ：環境基本計画の適切な履行・温暖化対策・緑地保全・花粉症や新型疾病対策（新型インフルエンザ等）
- ☆ 東大和を人間性豊かな街にするために！
  - ：教育環境の整備と地域との交流強化・子育て支援・いじめ問題対策
- ☆ 東大和の未来のために！
  - ：インフラ共同溝の設置による防災化・インフラの整備促進（主に情報・通信）・広域合併の検討

私たちも応援します！
小林　節（慶大名誉教授）
加藤 公一（元衆議院議員）
竹田 光明（党総支部長）

The Democratic Party of Japan 民主党

だいご はるお（大后 治雄）略歴

1968年（昭和43年）3月1日生まれ：47歳
慶應志木高校、慶應義塾大学法学部法律学科卒業。海上自衛隊幹部候補生学校を経て三等海尉任官。99年、市議初当選（現職4期）。3つの常任委員長の全てや予算・決算特別委員長、市監査委員など歴任。高校時代は応援団の団長（應援指導部主将）を務めた。大学時代は応援団関連団体（慶早戦支援委員会）と学園祭（三田祭）実行委員会に所属。海上自衛隊幹部候補生学校では学生次長（一般大学卒業者の首席）を務めた。政策秘書資格の他、2つの修士号、修士（経済学）、修士（経営学）MBAも持ち、さらに博士号の取得も目指す。南街6丁目在住。家族は妻と長女（5歳）。

ホームページもご覧下さい。
http://www.amy.hi-ho.ne.jp/daigo-haruo/

民主党公認 だいご はるお 47歳

あなたの声を未来に活かす

ごあいさつ

東大和市に移り住み17年。私は東大和が大好きです。緑豊かな自然に囲まれ、発展が望まれるこの地域を、未来に希望が持てる安心、安全で心通うまちにしていきます。皆様の声を市政に届け、一つ一つの課題を実現し、東大和市の更なる発展のために、全力で取り組んでまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

実現しました！ 東大和市公明党の実績

- ●都内で初めてレセプトデータを活用した糖尿病重症化予防を実施
- ●ピロリ菌に着目した「胃がんリスク検査」を自己負担ゼロで導入
- ●小中学校校舎・体育館の耐震工事、普通教室に冷房機設置
- ●中学校5校と上仲原公園に「マンホールトイレ」を設置
- ●すべての小中学校にスクールカウンセラー配置
- ●保育園の待機児童を大幅削減

きどおか秀彦の目標

健康と福祉のまちづくり
高齢者が安心して地域で生活できる「地域包括ケアシステム」を構築

防災と安心のまちづくり
小・中学校の防災拠点機能を整備、民間事業者と連携して防災力を強化

平和と教育のまちづくり
東大和南公園の戦災建造物を文化遺産に指定し、国連が提唱する「平和と文化」の構築を平和事業の柱にする

●プロフィール●
●昭和33年3月13日立川市生まれ
●沖ユニシス(株)勤務、ユメックス(株)取締役、ジャパンプリント(株)取締役営業部長、創輝(株)取締役営業部長を歴任
●マンション管理組合理事長を2期務める
●モットー／建設は死闘、破壊は一瞬。
●家族／妻と二女の4人家族。

●私たちも応援します●
公明党代表 山口なつお
経済産業副大臣 高木　陽介
党都本部副代表 竹谷とし子
都議会議員 谷村たかひこ
政治評論家 森田　実

公明党公認 きどおか秀彦 57歳

安全・安心、いのちを守ります！

「3・11東日本大震災」の発災から4年が経ちました。この間、私は、震災の教訓を絶対に風化させない、そして、災害から市民の「いのち」を守るための施策の充実に、全力で取り組み、多くの実績を残すことができました。

これからも、どこよりも住みやすい魅力あふれる東大和の構築のために、防災・健康・教育・福祉・平和事業をさらに充実させてまいる決意です。

皆様の温かいご支援、ご指導を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

実現しました！

- ●3・11を風化させないための「防災フェスタ」を開催
- ●すべての小中学校校舎と体育館の耐震化を完了、冷房機を設置
- ●中学校5校と上仲原公園にマンホールトイレを設置
- ●青パトによる防犯パトロールの強化、小学校に防犯カメラを設置
- ●すべての小・中学校にスクールカウンセラーを配置
- ●ピロリ菌に着目した「胃がんリスク検査」を無料実施
- ●健診事業を掲載した「健康カレンダー」を配布
- ●本年秋に1万円で1万2500円分の買い物ができるプレミアム付き商品券を発行
- ●市議会のインターネット放映や「議会報告会」を開催するなど、議会改革を推進

プロフィール

◎昭和44年5月、神戸市生まれ　◎平成4年、創価大学法学部卒
◎衆議院議員秘書を10年間務める　◎平成15年、東大和市議会議員に初当選、現3期　◎市議会総務委員長、厚生文教委員長、議会運営委員長、議会のあり方に関する調査特別委員長等を歴任
◎公明党市議団幹事長　◎自治体議会政策学会研究会会員
◎妻と長女(高1)長男(中2)の4人家族　◎南街3丁目在住

めざします！

健康と福祉
- ●すべての高齢者が安心して地域で生活ができる「地域包括ケアシステム」を構築
- ●市民の健康寿命を延伸するために「健康ポイント制度」を導入

防災と安心
- ●小中学校を防災拠点として整備、民間事業者との協力体制を推進
- ●東大和市駅前に交番を設置、小中学校の通学路に防犯カメラを設置

平和と教育
- ●都立東大和南公園の「戦災建造物」を維持・保存を進めるための「平和基金」を創設
- ●小中一貫教育の推進で基礎学力の定着を図り、教育環境を整備

なかまさんを応援します
公明党代表 山口 なつお　都議会議員 谷村 たかひこ
党都本部副代表 竹谷 とし子　政治評論家 森田 実

公明党公認 なかま 建二（けんじ） 45歳

未来をつくる
あなたの一票大切に

時代に即した 感性と実行力で 魅力と活力にあふれた東大和を！

民意に裏打ちされ、結果の出せる政治活動

中村庄一郎の政策目標
- ●教育環境の整備
- ●市民にわかりやすい市政の推進
- ●文化、芸術の拡充とスポーツの振興
- ●商工業の活性化と産業の振興
- ●地域防災の基盤整備
- ●医療・福祉の充実

主な活動と役職
- ●個人情報保護審議会(委員)
- ●自由民主党 三多摩議員連絡会(総務幹事)
- ●自由民主党 20選挙区議員連絡会(監査)
- ●大和・村山家庭婦人バレーボール連盟(会長)
- ●東大和銃砲安全協会(顧問)
- ●(元)東大和市議会厚生文教委員会(委員長)
- ●(元)東大和市議会建設環境委員会(委員長)
- ●(元)農業委員会
- ●(元)国民健康保険運営協議会(職務代理)
- ●(元)東大和市公立小中学校PTA連合協議会(会長)
- ●(元)東大和市消防団第六分団(分団長)
- ●(元)東大和市特別職報酬審議会(委員)

推薦人

自由民主党	衆議院議員	木原 誠二
自由民主党	参議院議員	中川 雅治
自由民主党	参議院議員	丸川 珠代
自由民主党	参議院議員	武見 敬三
自由民主党	都議会議員	北久保 まさみち

自由民主党公認

中村庄一郎（なかむら しょういちろう）

東大和市議会議員選挙選挙公報

東大和市選挙管理委員会

有言実行、活力ある、健康と福祉のまちづくり

私は東大和に生まれ育ちました。祖父の代から現在にいたるまで、この地で皆様にお世話になってまいりました。緑豊かな自然環境、人情厚い東大和が私は大好きです。
このたび、愛する東大和に恩返しがしたい、愛するまちの大切な人々のために、お役に立ちたいと決意しました。どうか皆様の温かいご支援とご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

公明党公認

あらはた伸一（しんいち）

あらはた伸一のVISION

- すべての高齢者が安心して地域で生活ができる「地域包括ケアシステム」を構築します
- 市民の健康寿命の延伸を図るための「健康ポイント制度」を導入します
- 市民体育館の健康づくり事業を拡充します
- 小中学校の防災拠点機能を整備、民間事業者と連携し地域の防災力を強化します
- 小中一貫教育とコミュニティスクールの推進で、基礎学力の向上と地域で支える教育環境を確立します

公明党の主な実績

福祉・子育て

- ◆都内で初めてレセプトデータを活用した糖尿病重症化予防を実施
- ◆ピロリ菌に着目した「胃がんリスク検査」を自己負担ゼロで導入
- ◆小中学校校舎・体育館の耐震工事、普通教室への冷房機設置が完了

教育・文化

- ◆中学校５校と上仲原公園にマンホールトイレを設置
- ◆保育園の待機児を大幅削減（削減率は都内でトップ）

あらはた伸一プロフィール

- ●昭和37年４月東大和生まれ53歳　●東大和市立８小卒業、４中卒業
- ●東洋大学社会学部卒業後、一般社団法人 衛生文化協会城西病院に29年間勤務
- ●家族構成／妻、長男、二男、義母、長女夫婦、孫（７歳）　●座右の銘「心こそ大切なれ」

行政の「質」と「価値」の向上で住みたいまちNo.1の東大和に！

「民間」「市民」の視点で市民が誇れる市政を目指す!!

現役・子育て世代

自分らしく充実した毎日を支えるサービスの充実を!!

- ○子育て支援体制の強化。（待機児童問題の解消など）
- ○ワーク・ライフバランス充実のための各種サポート。

「市民の思い」と「行政感覚」のギャップを埋める。
和地ひとみは『市民の納得感』を大切にきめ細やかに行政をチェック。
地道な改善が大きな変化につながります。

シルバー世代

いつまでも安心してイキイキ暮らせる環境の実現

- ○豊かな経験を活かしてまちづくりに参加できる機会の創出。
- ○心と体の健康を維持向上できる事業の実現。

子ども世代

豊かな心と能力を伸ばす教育の実現

- ○「教育なら東大和」と言われる、市民が誇れる教育環境、教育内容の実現。
- ○社会の変化とニーズを反映させた広い視野と豊かな心を育てる教育の実践。

4年間の議会活動で実現しました!

①教育の充実！
東大和市の児童・生徒の教育費は都内でも下位であることを指摘したことで、教育費が毎年増額。

②保育園利用希望者への対応を改善！
保育園入園申し込みの事務や情報提供の不便さを指摘。ホームページの内容や利用希望者への情報提供、対応が大幅に改善されました。

③行政の管理不足を指摘！
行政が市内に設置した看板、掲示板、注意書は設置後、管理されていなく役割を果たしていないだけでなく景観を損ねている点を指摘。現在、計画的に修理、交換が行われています。

～ 和地ひとみ プロフィール ～

・武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業
・Ashton College (Canada) Human Resources Management Diploma Course 修了
大学卒業後、群馬県の山奥の小学校（全校児童35名余）で臨時教諭として担任を2年間務める。スーパーマーケットを経営するベンチャー企業で9年超勤務。株式上場から一部上場、外資系企業への転換を体験。同社初の女性店長に。その後、内部監査室長、お客様窓口責任者を経て人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶためにカナダへ留学。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報などに従事。
2011年4月、初当選。

無所属

和地ひとみ（わち）

44歳

国・都有地14ヘクタールを活用し特養ホーム、保育園、スポーツ施設を

- ●18歳以下の子どもの医療費無料化、75歳以上は半額助成から
- ●ちょこバスの値上げ反対・シルバーパスの適用を
- ●高すぎる国保税の引き下げを
- ●廃プラ施設建設強行に反対
- ●ヘリコプター騒音の軽減・解消へ
- ●雇用相談窓口の設置を
- ●災害に強いまちづくりを
- ●産科・小児救急の充実。NICU（新生児集中治療室）の増設を
- ●教育環境の整備を
- ●農商工予算の倍増を

市は暮らしを守る防波堤であるべきです。ところが、国保税や介護保険料、ちょこバス運賃など相次ぐ値上げ、家庭ごみ有料化…一方で市のため込みは3年で21億円も増やしました。戦争と負担増にキッパリ反対します。ご支援をよろしくお願い申し上げます。

戦争反対を貫いた日本共産党の躍進で
安倍政権の戦争立法にストップを！

すいせんします

元日弁連会長　弁護士　**宇都宮　健児**
都議会議員　**尾崎　あや子**
東京土建支部　委員長　**渡辺　貞雄**
年金者組合支部　事務局長　**石橋　章吾**
健康友の会　支部長　**浜口　和也**
元市議会議員　**椎野　彰夫**

日本共産党

尾崎りいち（利一）

略歴：東大和市立三小、一中、三中、都立立川高校、早稲田大学第一文学部卒。現在、市議会議員（２期）、東大和三中同窓会会長。56歳、和歌山県生まれ。家族は妻。

ブログ　http://ameblo.jp/ozaki-riichi
ツイッター　https://twitter.com/ozaki_riichi

あなたの笑顔のために全力！

東口まさみ「未来をつくる３つの挑戦」

挑戦1 健康と福祉
- ●すべての高齢者が安心して生活ができる「地域包括ケアシステム」を構築します
- ●市民の健康寿命の延伸を図るための「健康ポイント制度」を導入します
- ●市民体育館の健康づくり事業を拡充します（開館時間の延長、インターネット予約システム、無料送迎バス導入など）
- ●安心して子育てができる「発達相談支援システム」を導入します

挑戦2 防災と安心
- ●小中学校の防災拠点機能を整備、民間事業者と連携し地域の防災力を強化します
- ●東大和市駅前に交番を設置、通学路に防犯カメラを設置するなど、防犯対策を強化します

挑戦3 平和と教育
- ●都立東大和南公園の戦災建造物を文化遺産に指定し、国連が提唱する「平和の文化」構築を平和事業の柱にします
- ●小中一貫教育とコミュニティスクールの推進で、基礎学力の向上と地域で支える教育環境を確立します

実現しました皆様の声

- ●上仲原公園と市内全中学校にマンホールトイレを設置
- ●家庭保育が困難な乳幼児の一時預かり事業を市内４施設に拡大し、サービスも拡充
- ●女性の視点を活かした「避難所マニュアル」の作成
- ●市道１号線（第三小学校南側道路）の歩道拡幅・段差解消
- ●被災地支援スポーツ事業の実施
- ●高齢者肺炎球菌、定期予防接種に追加
- ●25%のプレミアム付き商品券発行の実施

プロフィール
- ●昭和42年3月29日生まれ　●平成２年４月 創価大学教育学部卒
- ●小学校教諭第１種免許、幼稚園教諭第１種免許取得　●現在、夫と２男１女の５人家族
- ●好きな言葉：「一番苦労した人が一番幸せになれる」

公明党公認

東口まさみ（ひがしぐち）

東大和市議会議員選挙

投　票　日　4月26日（日）

午前7時から午後8時まで

今後4年間市政を担当する議員を選出する大切な選挙です。

◎ご注意

1 投票所には投票所入場整理券を、お忘れなくご持参ください。
2 投票所入場整理券を紛失したり届かない方がありましたら、投票所で係員に申し出てください。
3 投票できる方は選挙人名簿に登録されており、かつ選挙の当日東大和市に住所を有する人です。
4 選挙権のない人が投票したり、他人の投票所入場整理券を使用して投票する等不正投票は処罰されます。

東大和市議会議員選挙

投票日
４月26日（日）

午前７時から午後８時まで

未来をつくる
あなたの一票大切に